

線形代数学 演習問題 (5) 一次独立と一次従属

担当: 金丸隆志

学籍番号: _____ 氏名: _____

問題 1

$v = \begin{pmatrix} 1 \\ -2 \\ 2 \end{pmatrix}$ を 3 つのベクトル $a_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ 、 $a_2 = \begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 0 \end{pmatrix}$ 、 $a_3 = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ の一次結合で表わせ。

[解答]

$c_1 a_1 + c_2 a_2 + c_3 a_3 = v$ を成分で表わすと、

$$c_1 + c_2 + c_3 = 1 \quad (\text{i})$$

$$-c_2 + c_3 = -2 \quad (\text{ii})$$

$$c_1 + c_3 = 2 \quad (\text{iii})$$

(i) + (ii) より

$$c_1 + 2c_3 = -1 \quad (\text{iv})$$

(iv) - (iii) より $c_3 = -3$ 。これを他の方程式に代入して $c_1 = 5, c_2 = -1$ 。よって、 $v = 5a_1 - a_2 - 3a_3$ 。

問題 2

問題 1 のベクトル a_1, a_2, a_3 は一次独立か一次従属かを調べよ。

[解答]

$c_1 a_1 + c_2 a_2 + c_3 a_3 = \mathbf{0}$ を満たす数の組 c_1, c_2, c_3 が全て 0 になるかどうかを調べる。 $c_1 a_1 + c_2 a_2 + c_3 a_3 = \mathbf{0}$ を成分で表わすと、

$$c_1 + c_2 + c_3 = 0 \quad (\text{v})$$

$$-c_2 + c_3 = 0 \quad (\text{vi})$$

$$c_1 + c_3 = 0 \quad (\text{vii})$$

(v) + (vi) より

$$c_1 + 2c_3 = 0 \quad (\text{viii})$$

(viii) - (vii) より $c_3 = 0$ 。これを他の方程式に代入して $c_1 = 0, c_2 = 0$ 。すなわち、 $c_1 a_1 + c_2 a_2 + c_3 a_3 = \mathbf{0}$ が満たされるのは $c_1 = c_2 = c_3 = 0$ のときのみである。よって、 a_1, a_2, a_3 は一次独立。

問題 3

3 つのベクトル $a_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 0 \end{pmatrix}$ 、 $a_2 = \begin{pmatrix} -1 \\ 2 \\ 3 \end{pmatrix}$ 、 $a_3 = \begin{pmatrix} 2 \\ 2 \\ x \end{pmatrix}$ が一次従属になるように x を定めよ。

[解答]

$c_1 a_1 + c_2 a_2 + c_3 a_3 = \mathbf{0}$ を満たし、なおかつ $c_1 = c_2 = c_3 = 0$ ではない数の組 c_1, c_2, c_3 が存在すれば良い。

$c_1 a_1 + c_2 a_2 + c_3 a_3 = \mathbf{0}$ を成分で表わすと、

$$c_1 - c_2 + 2c_3 = 0 \quad (\text{ix})$$

$$-c_1 + 2c_2 + 2c_3 = 0 \quad (\text{x})$$

$$3c_2 + xc_3 = 0 \quad (\text{xi})$$

(ix) + (x) より

$$c_2 + 4c_3 = 0 \quad (\text{xii})$$

(xi) - 3×(xii) より

$$(x - 12)c_3 = 0 \quad (\text{xiii})$$

(xiii) 式より $x = 12$ または $c_3 = 0$ が導かれるが、もし $x \neq 12$ とすると $c_3 = 0$ となり、(xii)、(ix) 式などから $c_1 = c_2 = c_3 = 0$ が導かれ、 a_1, a_2, a_3 は一次独立となってしまい、題意に反する。よって、 $x = 12$ 。